

かわらんべ

2013年
1月
第122号

<http://www.cbr.mlit.go.jp/tenjyo/kawaranbe/>

かわらんべの活動報告（11月11日～12月10日）、活動予定（1月）、自然通信、天竜川情報などをお届けします。



「ダイコン抜きと豚汁」 8月に種まきしたダイコンが大きく育ちました。みんなでダイコン抜きをして、その場で大きな鍋にダイコンのたくさん入った豚汁を作り、収穫を味わいました。（11/24）



「伊那谷の断層巡り」
念通寺断層の毛賀沢露頭を見に行き、大地の営みを感じました。（11/17）



「秋の星」
澄んだ星空のもと、流星や木星、冬の星座を観察しました。（11/17）



「ハンダごてで年賀状」
ハンダごてで板に絵柄を焼き付けて年賀状を作りました。（12/1）



「クリスマスリース作り」

クリスマスの前に、「永遠」を意味するリースを手作りしました。譲ってもらったヒノキの枝を編んで輪を作り、金、銀、赤、白のかわいらしい飾りをつけて完成！（12/8）



【行事】かわらんべマラソン
約250名の小学生ランナーが初冬のかわらんべを快走しました。（12/2）



かわらんべの活動報告

11月11日～12月10日

かわらんべ講座

かわらんべで企画・運営する講座です。どなたでもご参加いただけます。

開催日	講座名	開催場所	人数
●11月14日(水)	「写真講座」	かわらんべ	14名
●11月15日(木)	「かわらんべウォーキング」	かわらんべ・ウォーキングコース	14名
●11月17日(土)	「伊那谷の断層巡り」	鈴岡公園・念通寺断層	8名
●11月17日(土)	「秋の星」	かわらんべ	19名
●11月24日(土)	「ダイコン抜きと豚汁」	水辺の楽校いいだ	78名
●11月24日(土)	「健康の里ウォーキング」	かわらんべ・ウォーキングコース	35名
●12月1日(土)	「ハンダごてで年賀状」	かわらんべ	25名
●12月6日(木)	「絵手紙講座」	かわらんべ	28名
●12月8日(土)	「クリスマスリース作り」	かわらんべ	68名

リクエスト講座

園・学校・各種団体からご依頼を受けて、ご依頼団体と一緒に企画・運営する講座です。

開催日	ご依頼団体	講座の内容	人数
◆11月13日(火)	川路小学校6学年親子	【実習】まゆのコサージュ作り	40名
◆11月15日(木)	川路・龍江・竜丘まちづくり委員会交流会	【実習】ウォーキング	40名
◆11月21日(水)	川路小学校2学年	【実習】生活科学習(紅葉図鑑作り)	16名
◆11月22日(木)	川路小学校6学年	【実習】理科学習(地層・生態系)	18名
◆12月8日(土)	障害福祉サービス事業所あゆみ園	【実習】クリスマスリース作り	25名

リクエスト講座のようす



川路小学校6学年親子 (11/13)



まちづくり委員会交流会 (11/15)



川路小学校2学年 (11/21)



川路小学校6学年 (11/22)

館内情報 展示充実!

震災記録「忘れない」 拡大展示

2階壁面に加えて河川状況監視室にも展示を拡大しました。



写真講座の作品展

写真講座平成24年期生の作品展を2階に展示しています。



故 小木曾博介さん 野鳥写真の遺作展



小木曾さんには野鳥観察講座でずいぶんお世話になりました。生前撮影された写真や資料は、ご遺族から当館に寄贈いただき、館内でお預かりしております。今回はその写真の中から「信州野鳥の会」のみなさんへ選出いただいた野鳥写真を2階の図書室に展示しています。

冬こそウォーキング



かわらんべコースは景色が良いのも魅力 (11月15日:かわらんべウォーキングより)

かわらんべウォーキングでは、歩きの専門家の講師から基礎を学びますので、これから始める方には最適です。すでに始めている方も、気楽に講師と会話が楽しめ、一度参加するとその良さがわかります。

また、かわらんべコースは景色も歩きやすさも最高です。ぜひ一度ご参加ください。



歩きの前・後のストレッチもとても大切 (11月24日:健康の里ウォーキングより)



1月の活動予定

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

※青■はかわらんべ講座予定日
赤文字は休館日

かわらんべ講座

家でゴロゴロするより **かわらんべ**
お正月の楽しい行事に **かわらんべ**

★1月5日(土)9:00~11:30

「七草がゆを味わう」

【講師】かわらんべ協力員
【持ち物】エプロン、草を入れる袋、飲み物
【内容】春の七草を摘んで「七草がゆ」を味わおう！

幼児～
成人

★1月9日(水)9:00~11:00

「写真講座」

【講師】宮島 功(飯田市写真家)
【持ち物】撮影機器、筆記用具、飲み物
【内容】デジタルカメラの撮影方法を学びます(講義①)

成人

平成25年期の
1回目の講座です

★1月10日(木)9:00~11:00

「絵手紙講座」

【講師】黒河内 秀幸(日本絵手紙協会)
【持ち物】教材費200円、印、筆記用具、飲み物
【内容】自然の草花で、絵手紙を楽しく描きます

成人

★1月12日(土)9:00~11:30

「よくあがる凧作り」

【講師】堤 久(かわらんべスタッフ)
【持ち物】防寒着、手袋
【内容】身近な材料で凧(たこ)を作って揚げよう！

幼児
～成人

★1月16日(水)14:30~16:00

「かわらんべウォーキング」

【講師】酒井 浩文(ソウル五輪競歩代表)
【持ち物】ウォークできる服装、飲み物
【内容】ウォーキングの専門家から基礎を学ぶよい機会です

成人

★1月19日(土)9:00~11:00

「よく回るコマ作り」

【講師】堤 久(かわらんべスタッフ)
【持ち物】筆記用具、飲み物
【内容】紙や発泡スチロールなどでコマを作って回そう！

幼児
～成人

★1月23日(水)9:00~15:00

「エコ布草履作り」

【講師】木の実の会・協力員
【持ち物】布、台(ある人)、弁当、座布団
【内容】古布・古着を利用して草履(ぞうり)を作ります

成人

定員は30名ほど
お早めにお申込みを

★1月26日(土)9:00~11:00

「石ころアート」

【講師】堤 久(かわらんべスタッフ)
【持ち物】防寒着、飲み物
【内容】天竜川で石をひろって魚や虫や花を描いてみよう！

幼児
～成人

- ・小学2年生以下のお子さんは、保護者の同伴をお願いします。
- ・申し込みは電話、FAX、メール、窓口で受け付けています。その際、万が一に備えて保険をかけますので(保険代は無料)、氏名、住所、電話番号などの個人情報をお伺いします。
- ・準備や安全管理の都合により事前申し込みが必要です。

天竜川と暮らして

天竜川に深く関わる個人や団体の、天竜川へよせる想いをご自身の言葉と写真で紹介します。

河川愛護モニター：小林 幸義さん

「河川愛護モニター」とは、天竜川の様々な状況の情報伝達や地域のみなさんへ河川愛護を普及啓発をするお仕事で、国土交通省天竜川上流河川事務所の管内を担当されています。小林さんがモニターとなったのは今年度からですが、以前に天竜川周辺を広く移動するお仕事の経験から、天竜川の姿を良くごぞんじです。天竜川を見まわると、地元の小学校へ「天竜川の学習」に関する情報提供の活動もおこなっています。

天竜川は、諏訪湖釜口水門より流れ出て、途中に大きな支流をたくさん合流し、佐久間ダムなどを経て遠州灘にそそぎます。私の住んでいるのは飯田松川が合流した下流側の飯田市松尾地区です。松尾は三六災害のときに天竜川がはんらんして大きな被害を受けた地域です。



小林さんが担当する飯田市水神橋から弁天橋の天竜川



私は平成24年7月より「天竜川愛護モニター」として活動しています。私の見まわりの範囲は水神橋から飯田松川の合流点までの両岸です。モニターになって天竜川をじっくり見ていると、今まで気が付かなかった天竜川の姿が見えるようになりました。水辺に羽を休める水鳥だったり、天気の良い日には舟下りやラフティングでにぎわう姿だったり。

昔は弁天橋から下久堅まで泳いで渡ったそうですが、そんな穏やかな流れがいつまでも続いてくれればと願いつつ、天竜川をこれからも見守っていきます。

ホームページが
新しくなったよ！

ホームページをリニューアルしました。
講座の情報やイベントのチェックも以前よりシンプルで解りやすくなりました。
【かわらんべ】で検索してみてください！



天竜川 川の旅

天竜川の源流から河口にかけて、天竜川の姿と自然や人々の関わりをご紹介します。

第4回 動物たちの憩いの場 - 上川



動物たちの「ゆりかご」は人々の集いの場でもある
【上川】下流部の景観

上諏訪の市街地近くに緑の帯が見えます。上川です。流れは緩やかで水面に波はなく、川岸を包み込むような深い緑に覆われます。緑の帯に見えたのは植物のヨシです。ヨシは水辺に生育する種類で、水際から高水敷に広く張り巡らした根は川岸が削られるのを防ぎます。また、上流から運ばれてきた栄養を吸収して大きく育つため、水質浄化の働きもあります。

ヨシ原の機能はそれだけではありません。オオヨシキリやカヤネズミなどの動物たちにすみ場所を提供します。市街地にあっても、この一帯だけに豊富な野生動物の姿が見られるのはヨシ原の存在にほかなりません。

上川の高水敷は周辺住民のみなさんにとっても集いの場です。休日には川の自然を楽しむ多くの方で賑わいます。



晩夏に穂をつけた上川のヨシ

かわべ “川らん辺” の自然通信

川とかかわりの深い生き物を中心に、自然・防災などについて解説します。

No.33 夜泣き石 —シリーズ「土砂災害の めじるし」①

風景や自然の一部のように見える過去の土砂災害の痕跡には災害を未然に防ぐヒントがかかれています

飯田の丘の上から消防署前の道を天竜川に向かって降りていくと、野底川をわたったすぐ右手に直径7mほどの大きな石があります。まわりには家や工場が建ち並び、注意しないとすっと通り過ぎてしまうような街中です。この石は正徳のひつじ満水（1715年）のときに、山から土石流となって野底川を下ってきた夜泣き石です。下敷きになって亡くなった子どもを弔う（とむらう）ために、石の上にお地藏様がまつられています。

ひつじ満水から250年ほど経った昭和36年6月17日、この地区は再び土石流に見舞われ、あたり一面、石や砂におおわれました。伊那谷に大きな被害をもたらした三六災です。夜泣き石の周りは再び荒地になりました。

夜泣き石の上立つお地藏様は、しずかに過去のできごとを語っています。（村松 武：飯田市美術館）



過去の災害を物語る「夜泣き石」と「お地藏様」
（飯田市上郷別府 城東地区）

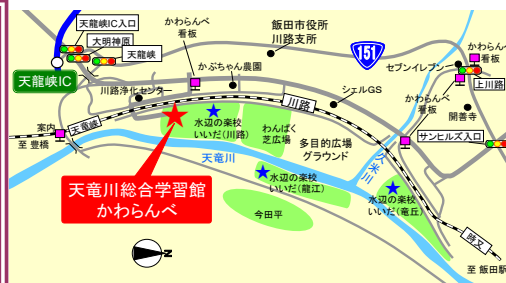
※このコーナーでは、みなさまからの話題を募集しています。

河童だより

いつもより早い本格的な冬の訪れに周囲の山々も嶺を白くしています。天竜川も、水辺の楽校の小川も静まりかえって、来年の賑やかな夏に向けて今から準備しているかのようです。（く）

★かわらんべの利用について<入館無料>

- 開館時間9:00～17:00（貸室は21時まで）
- 休館日：月曜・祝日の翌日
（1月の休館は1～3, 7, 15, 21, 28日）
- 交通案内
 - ・中央自動車道飯田ICより車で30分
 - ・三遠南信自動車道天竜峡ICより車で5分
 - ・JR飯田線天竜峡駅、川路駅より徒歩15分



★水辺の楽校いいだ

天竜川の河川敷に広がる「多自然型ピオトープ」。小川や草地は子どもたちの遊び場や野鳥観察の場として賑わい、堤防沿いの散歩道はウォーキングにも利用されています。

当館では、保育園・幼稚園、小中学校、高校などの教育機関や、学年・学級PTA、公民館、児童クラブなど、幅広く各種団体のご要望に応じた体験活動のプログラムをご提供いたします。学校の夏休み期間や6月・10月には予約が殺到しますので、お早めにご連絡ください。

各種申込・問合せ

天竜川総合学習館かわらんべ

住所：〒399-2431 長野県飯田市川路7674番地 TEL：0265-27-6115 FAX：0265-27-6125
ホームページ：http://www.cbr.mlit.go.jp/tenryo/kawaranbe/ E-mail：kawaranbe@gmail.com
*かわらんべ講座への申し込みの際には 住所、氏名、電話番号、学校名、学年 をお知らせください。

